

個人投資家の皆さまへ SOMPOホールディングス 説明会資料

2026年3月15日

SOMPOホールディングス株式会社



目次

1. SOMPOホールディングスとは
2. 今後どのように成長するのか
3. SOMPO P&Cの成長戦略
4. SOMPO ウェルビーイングの成長戦略
5. 本日のまとめ

1. SOMPOホールディングスとは

SOMPOホールディングスとは

損保ジャパンの
会社でしょ？



SOMPO
ホールディングス



損保ジャパン

SOMPOホールディングスとは



国内損保事業

日本初の火災保険、
傷害保険を販売

1888年創業

高い国内
マーケットシェア

国内と海外の
損保事業を一体運営

29か国・地域で
事業展開

海外保険事業

海外事業の利益が
過半



SOMPO
ホールディングス

健康を応援する
保険商品設計

RIZAPと資本提携

介護居室数No.1

国内生保事業

保険と健康の
組み合わせ

デジタルを駆使した
「未来の介護」

介護事業者向け
システムトップシェア

介護事業

SOMPO P&C (国内外損害保険事業)

国内外の損害保険事業を一体運営

国内損保事業

- ✓ 高いマーケットシェア
- ✓ 2,000万人の顧客基盤

1888年
創業



2度にわたる合従連衡
損保ジャパン

海外保険事業

- ✓ 29か国・地域で展開
- ✓ 再保険グローバルTop10

2017年
旧エンデュランス買収
(6,000億円超)

2026年
Aspen買収
(約5,400億円)

SOMPOウェルビーイング

健康・介護・老後資金の不安を解消

国内生保事業

- ✓ 保険と健康を組み合わせ
たInsurhealth

2001年
旧アイ・エヌ・エイ
ひまわり生命買収
SOMPOひまわり生命

Insurhealth®開始
(2018年)

介護事業

- ✓ 介護居室数No.1
- ✓ 介護システムトップシェア

2015～2016年
旧ワタミの介護
旧メッセージ買収
SOMPOケア

2023年
NDソフトウェア買収
 NDソフトウェア株式会社

SOMPOが目指す姿 真のグローバルカンパニーへ

パーパス

“安心・安全・健康”であふれる未来へ

SOMPO P&C (損害保険)

お客さまの将来のリスクを軽減

SOMPOウェルビーイング

お客さまの不安を解消

日本発の真の
グローバルカンパニー

課題先進国・日本で解を確立

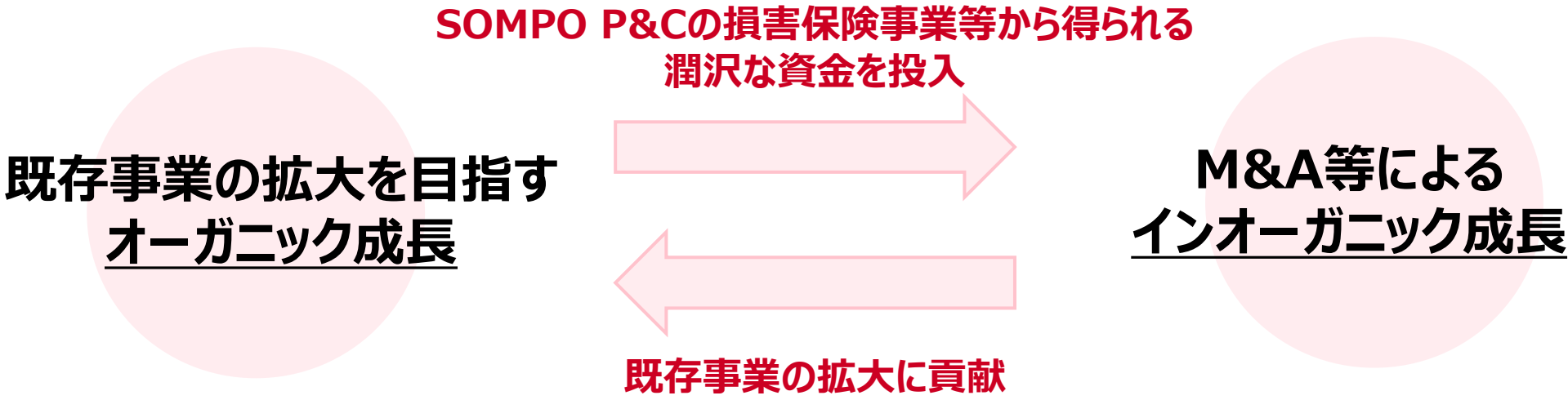


ソリューションを世界へ輸出



2. 今後どのように成長するか

・既存事業が拡大する(オーガニック成長)ことで得られる資金をM&A等の成長投資(インオーガニック成長)に投下、SOMPOグループ全体の成長を目指す



収益基盤の強化	国内損保事業	SOMPO P&C	早期利益貢献のため 大型M&Aを中心とした 成長投資
地理的拡大	海外保険事業		
独自のInsurhealth	国内生保事業	SOMPO ウェルビーイング	「健康・介護・老後資金」 といった社会課題に アプローチする成長投資
データ活用による 業務改革	介護事業		
成長への取組み			資金の投入先

- ・今年度はAspen社を買収し、鎌倉新書社と資本業務提携

SOMPO
P&C

グローバルな元受・再保険会社

Aspen社の買収

ポイント 

- ・ グローバルトップ10の再保険会社に
- ・ 約35億ドル(約5,400億円) で買収
- ・ 2025年8月発表、2026年2月買収完了

SOMPO
ウェルビーイング

葬儀やお墓、介護、相続といった
「終活」領域において
日本最大級の情報ポータルサイトを運営

鎌倉新書社との 資本業務提携

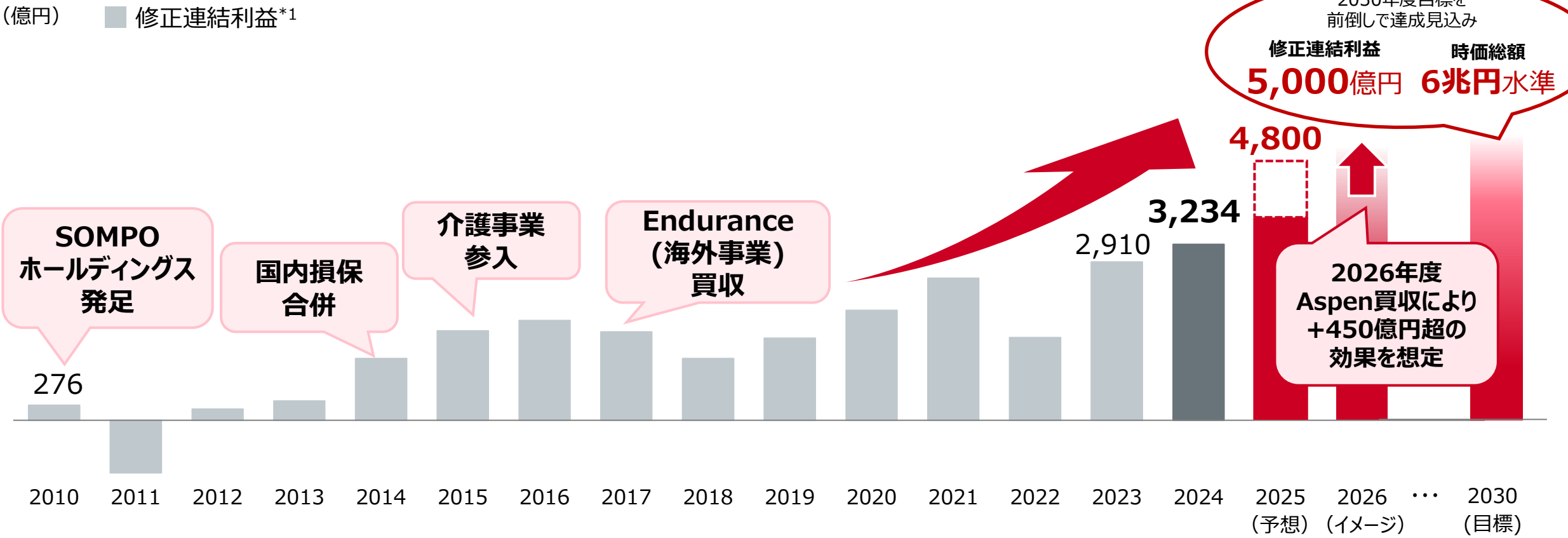
ポイント 

- ・ 生前の備えからご逝去後の手続き、ご家族のケアまでを
ワンストップでサポートする「終活インフラ」を提供
- ・ 介護事業のお客さまだけでなく、国内生保のご契約者に対しても終活関連サービスをご案内できる仕組みを検討

SOMPOグループの成長の軌跡



・事業買収等を通じて、過去15年で修正利益は約16倍にまで拡大



今後も成長投資の機会を規律に基づき検討

*2023年度までは日本基準ベース、2024年度以降はIFRSベース

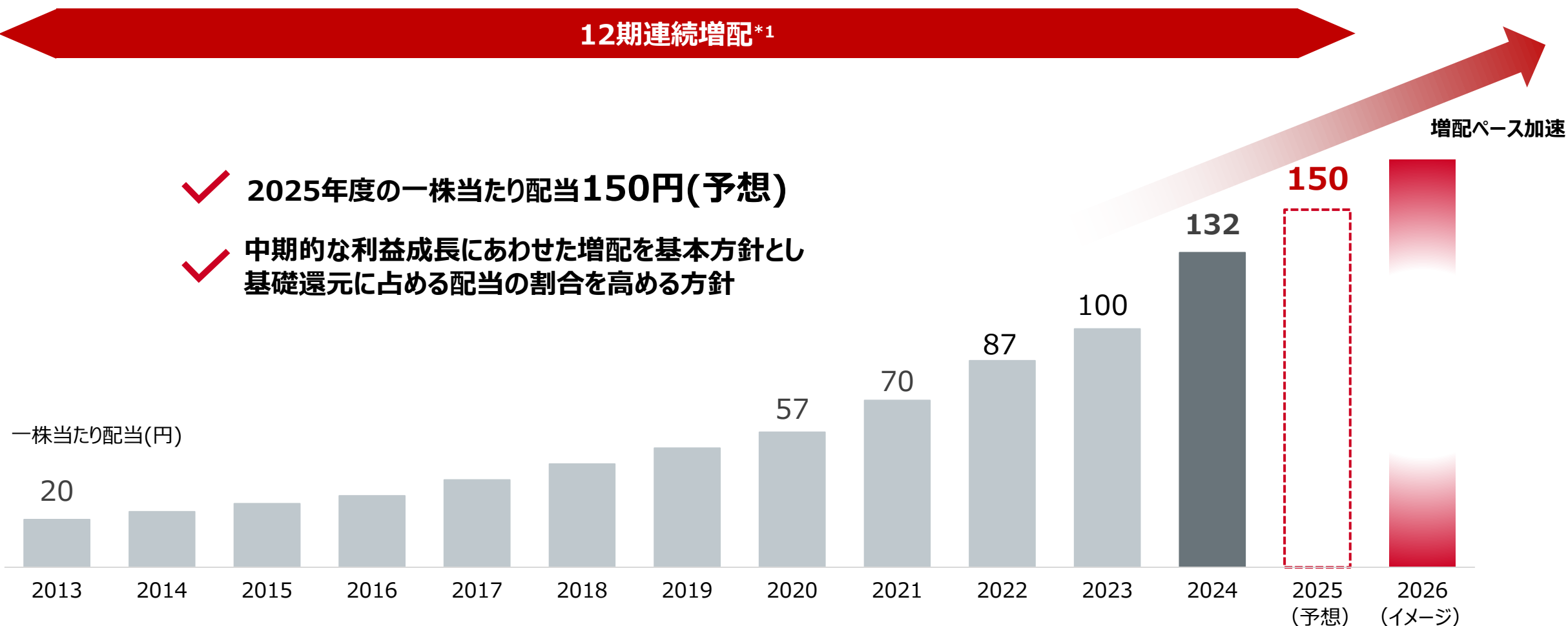
株主還元方針

- ・基礎還元を修正連結利益の3か年平均の50%とし、原則として政策株式売却損益等（税後）の50%を追加還元

12期連続増配^{*1}

- ✓ 2025年度の一株当たり配当150円(予想)
- ✓ 中期的な利益成長にあわせた増配を基本方針とし
基礎還元に占める配当の割合を高める方針

一株当たり配当(円)

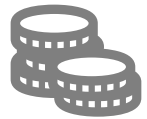


^{*1} 2013年度以降、2025年度予想を含む

3. SOMPO P&Cの成長戦略

SOMPO P&C（国内外損害保険事業）の概要

- ・国内の損害保険会社で唯一、国内外の損害保険事業を統合し、グローバルな保険グループとして連携を強化



グロス保険料
(売上に相当)

4.8兆円超



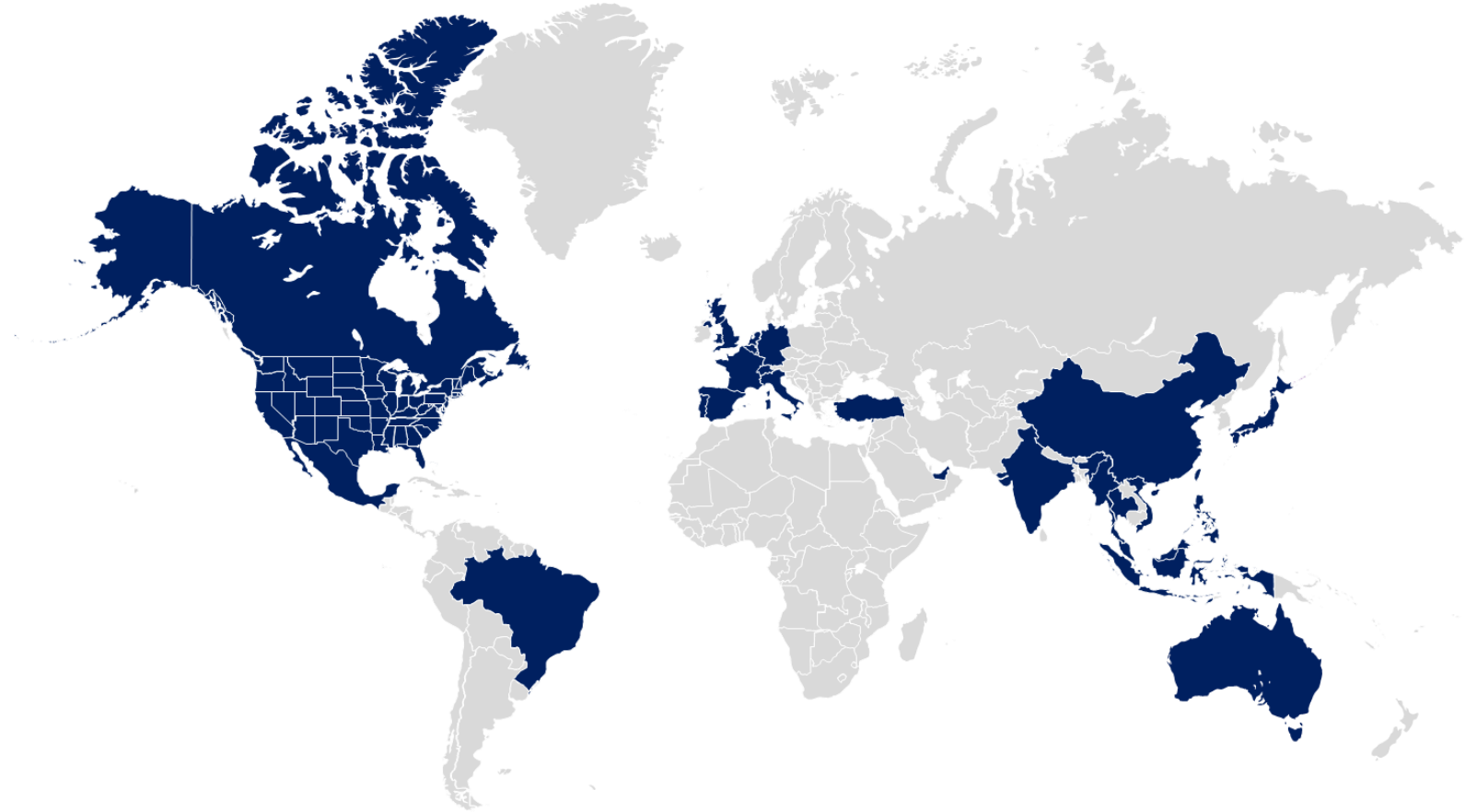
事業展開

29か国・地域



グローバルの従業員数

30,000人超



- 国内と海外の損害保険事業の一体運営により、すでに多方面でシナジーが発現



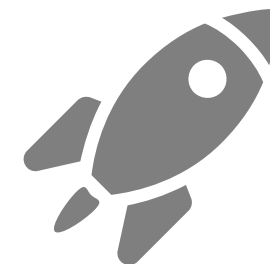
再保険の最適化

- ✓ スケールメリット、分散効果による**再保険料節減**に成功



資産運用の一体化

- ✓ 運用の高度化による**投資収益増加**
- ✓ スケールメリットによる**コスト削減**



国内損保の改革

- ✓ **グローバル水準**のノウハウ導入
- ✓ **収益性・効率性の徹底追求**

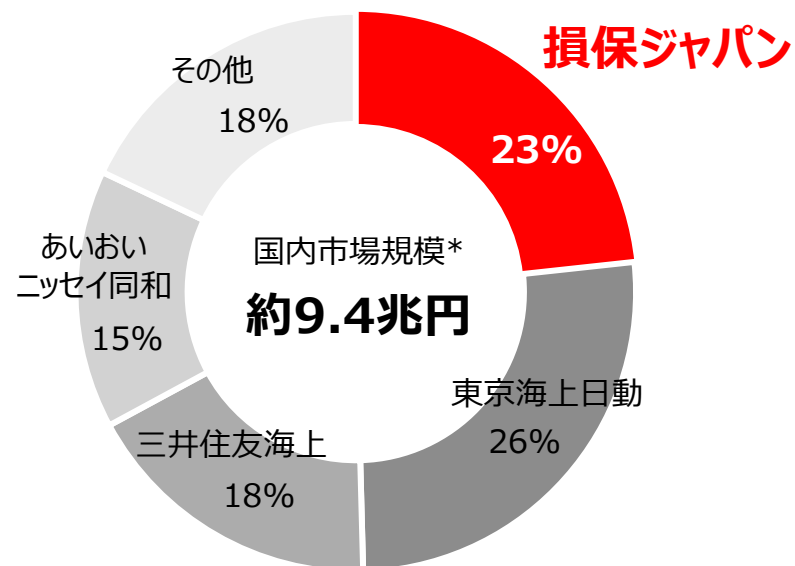
3. SOMPO P&Cの成長戦略

- 国内損保事業(損保ジャパン)**

国内損保事業（損保ジャパン）の概要

- ・損保ジャパンは国内最大級の損害保険会社で、高いマーケットシェアと約2,000万人の顧客基盤を保有

高いマーケットシェア



- ✓ 国内で約1/4のシェアを保有
- ✓ 国内最大級の損害保険会社

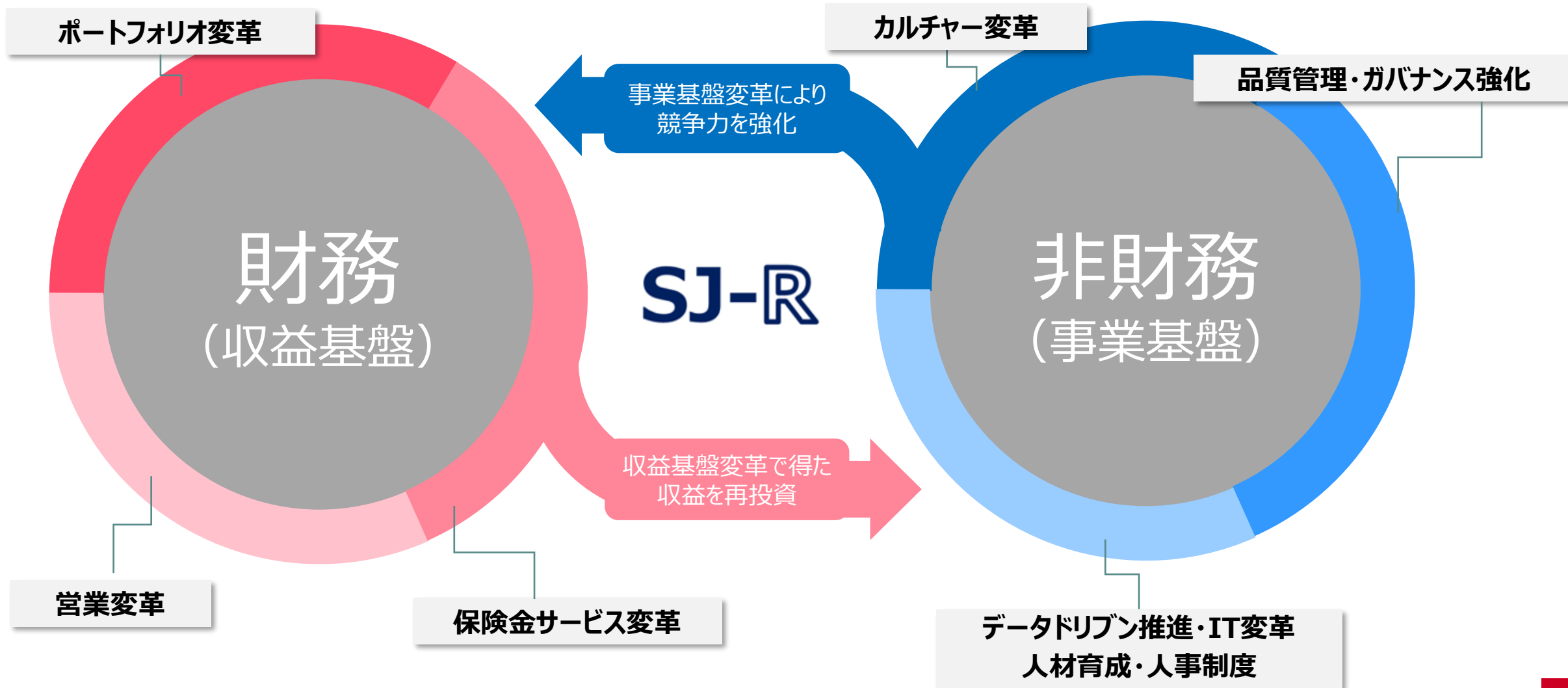
強固な顧客基盤



- ✓ 国内に2,000万人の顧客基盤

新しい損保ジャパン（SJ-R）

- ・一連の問題を踏まえ、収益基盤変革と事業基盤変革を両輪に、持続的な成長を実現する

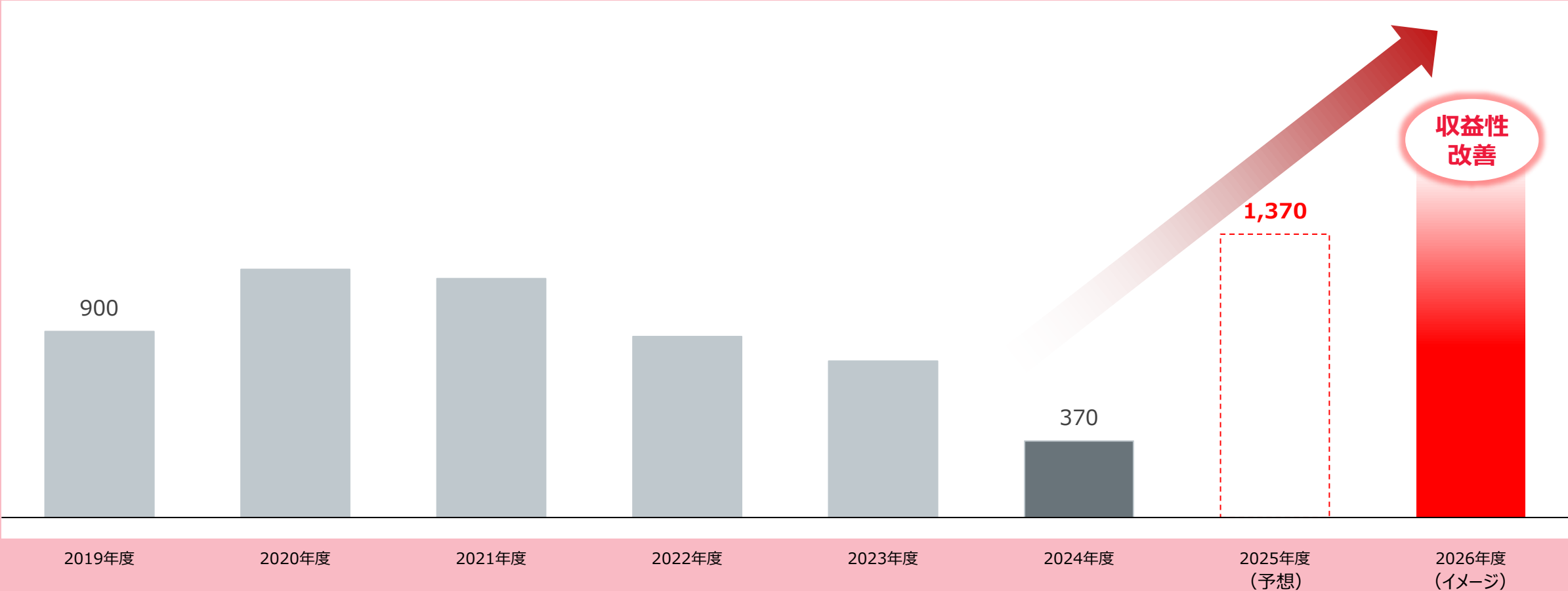


損保ジャパンの修正利益の推移



・2024年度から開始したSJ-R等の取組みにより、収益性は着実に改善

国内損保の修正利益（億円、自然災害等の影響を平準化）



* 自然災害・大口事故・コロナ影響を平準化（概算）、2024年度までは日本基準ベース、2025年度以降はIFRSベース
2025年度以降は会計基準変更影響として+400億円程度を含む

3. SOMPO P&Cの成長戦略

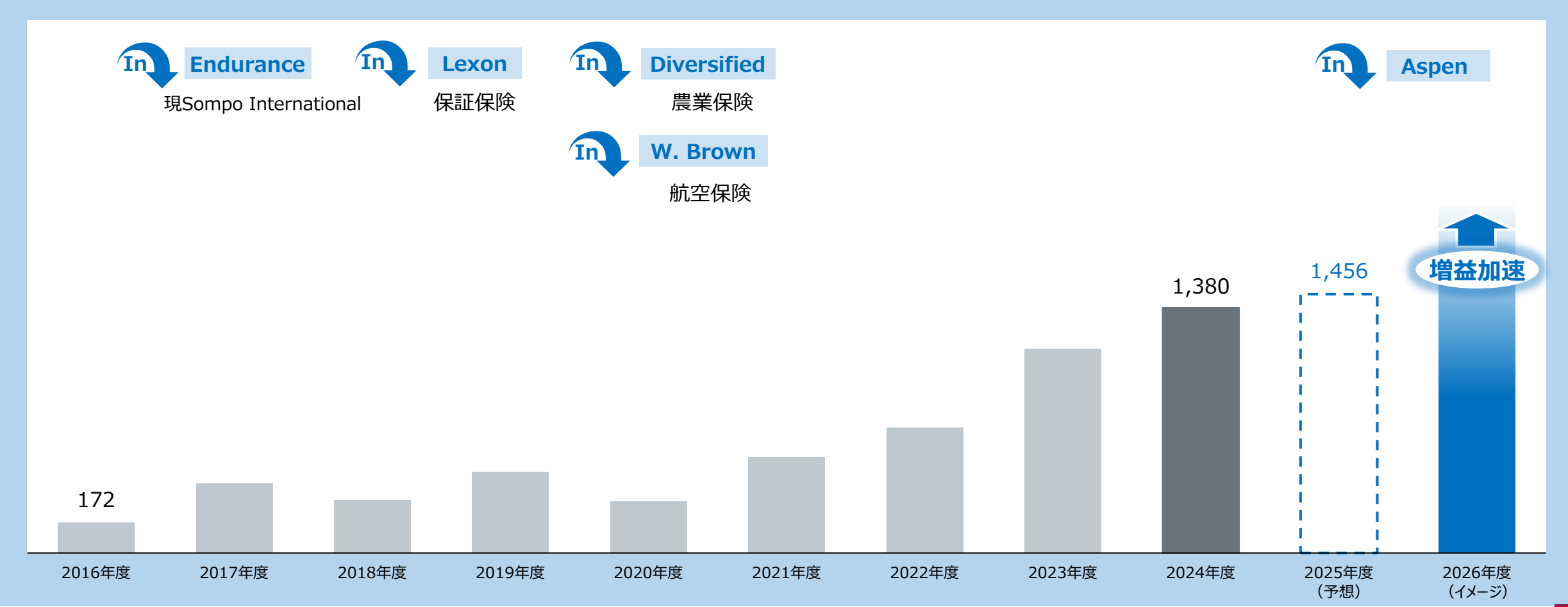
- 海外保険事業

海外保険事業の概要



- ・ Sompo International（旧Endurance）のグローバル・プラットフォームをベースに、成長投資を実行しつつ、継続的に拡大

海外保険事業の修正利益*（百万ドル）



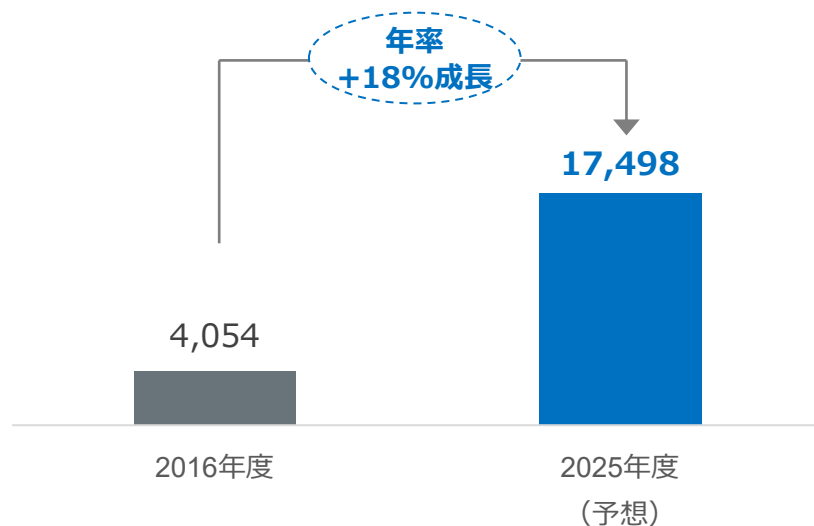
*IFRS4ベース

- ・地理的拡大によって今後も保険引受は成長、保険キャッシュフローからの運用資産の増加が資産運用利益を押し上げ

保険引受

損保ジャパンと同水準まで保険料収入は増加

(グロス保険料、百万ドル)



- ✓ 拠点開設や新規採用による**地理的拡大**

～2024年度

欧米、アジアで未開拓地域に進出、新商品提供、人材採用

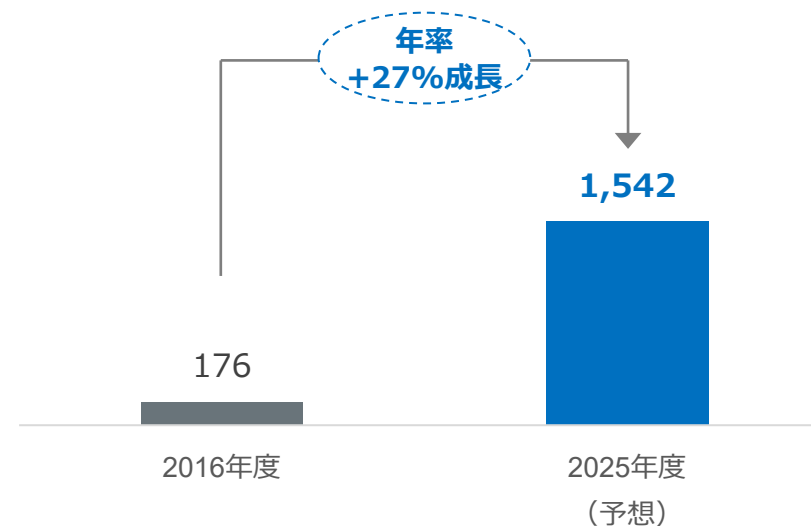
2025年度

北米の中小企業マーケット開拓、オランダとベルギーに拠点開設

資産運用

安定して海外の利益成長をけん引

(資産運用利益、百万ドル)



- ✓ 保険からのキャッシュフローによる**運用額拡大**
- ✓ **高い簿価利回り**の維持

Aspen買収の意義

- Aspen買収によって、海外保険事業は大きく拡大し、グループの成長スピードは飛躍的に上昇

規模・事業領域拡大

グロス保険料



- ✓ 北米と再保険を中心に**規模が拡大**
- ✓ **グローバルトップ10の再保険会社**に
- ✓ 世界的な保険市場**ロイズへのアクセス**
- ✓ 資本効率の高い**フィー収入獲得**

事業基盤の強化

統合シナジー



- ✓ コスト、収益、資本の面で**大幅な統合シナジー発現**
- ✓ 2029年度までに**2億ドルのコスト削減効果**を見込む

財務面での高い貢献

利益貢献



- ✓ 2026年度から**450億円超の利益貢献見込み**
- ✓ グループ資本効率上昇に寄与

4. SOMPO ウェルビーイングの成長戦略

SOMPOが運営する介護の居室数は？

1. 280室

2. 2,880室

3. 28,800室

SOMPOが運営する介護の居室数は？

1. 280室

2. 2,880室



3. 28,800室

お客さま・ご家族

社会課題、3つの「不」を解決し
年を重ねることをポジティブに捉えられる社会の実現を目指す

老後資金の「不」

老後資金を自分で備えられる人：**1割**

介護の「不」

家庭における介護の担い手は**減少**
(介護需給ギャップの深刻化)

健康の「不」

平均寿命と健康寿命のギャップ：**約10年**

安心・安全・健康の保険機能に、新時代の介護、そしてヘルスケアをつないだユニークな事業体を構築し、
お客さまの人生に伴走して、お客さまに選ばれるブランドへ

SOMPO ウェルビーイングが提供するサービス

保険事業 主として国内生保事業



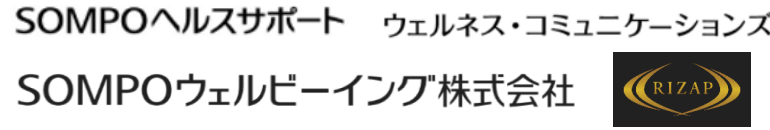
生涯の伴走者としてInsurhealthによる健康寿命の延伸・万が一場合のサポート

介護事業



介護サービスのオペレーションを磨き、他の介護事業者にもソリューションとして提供とし、業界全体の品質と効率を向上

その他のグループ事業が提供する コーポレートウェルネス領域



- ・取引先企業従業員の健康行動の推進
- ・企業人事向けの健康経営をサポート

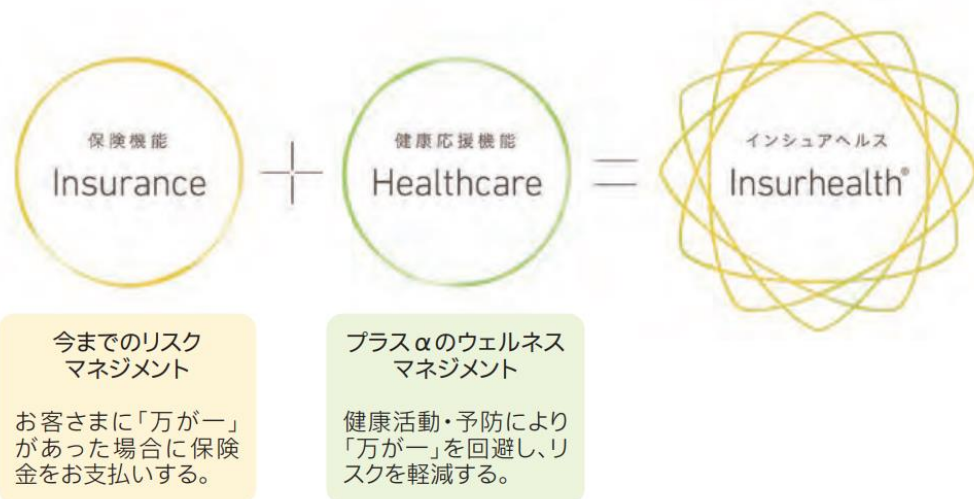
4. SOMPO ウェルビーイングの成長戦略

- 国内生保事業

国内生保事業の成長戦略

- ・保険本来の役割（Insurance）と健康をサポートする機能（Healthcare）を組み合わせた新しい価値「Insurhealth」を提供
- ・Insurhealthによる健康応援・顧客価値向上の取り組みを加速し、収益性改善を図る

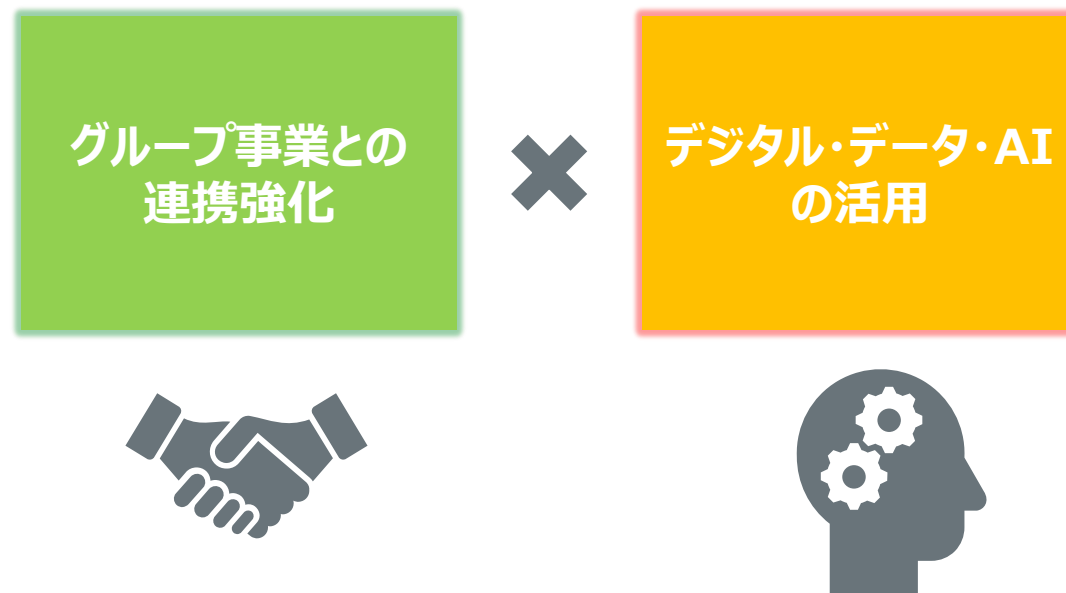
ひまわり生命独自のInsurhealth®(保険+健康)



- ✓ 2018年度から商品投入
- ✓ 累計販売216万件、累計保険料1,600億円
- ✓ 健康☆チャレンジ成功者の入院率約半分、ひまわりファン^{*1}1560万件

*1 保険契約者とサービス利用者の総数
*2 MYひまわりアプリ利用者向けのサービス

今後の成長に向けて



- 【新商品】新変額保険、保険と健康をセットにした法人向け商品
- 【新サービス】ポイントプログラム^{*2}の機能拡張、ピロリ菌検査

4. SOMPO ウェルビーイングの成長戦略

- 介護事業

介護事業の成長戦略

- 「未来の介護」は、さらに取り組みを深化させ、デジタル・データ・AIをフル活用した介護モデルの変革を目指す

介護事業の概要



SOMPOケア

介護オペレーター大手



NDソフトウェア株式会社

介護システム大手



シニアリビング居室数

業界No.1

(28,800室以上)

ご利用者さま **約8.6万名**



介護業務支援ソフトウェア

導入事業所数

業界No.1

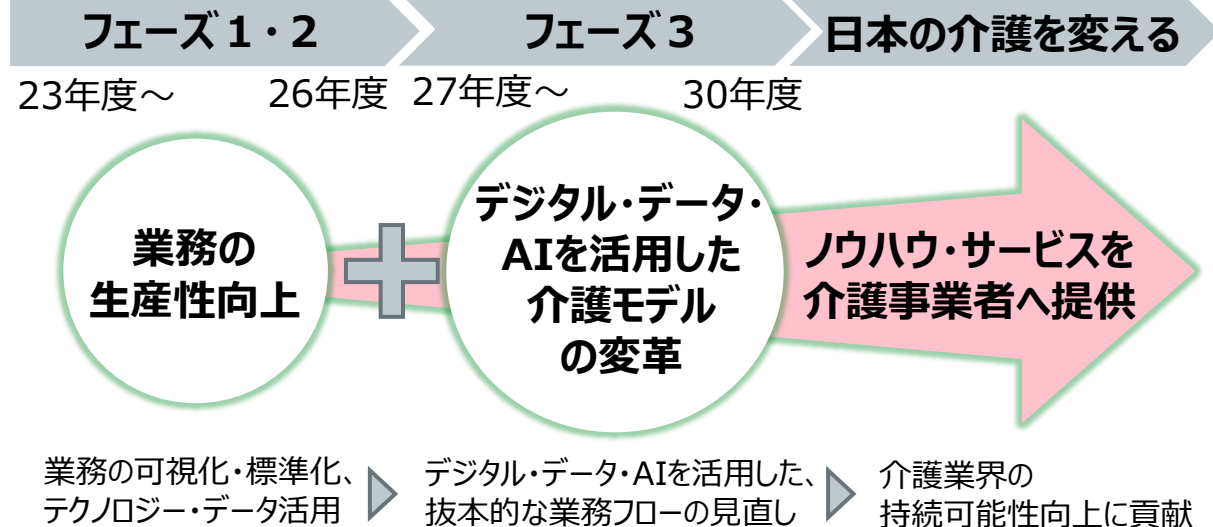
今後の成長に向けて

課題

需要の伸びに対し、圧倒的に人手が不足

打ち手

品質を伴う生産性向上＝『未来の介護』



4. SOMPO ウェルビーイングの成長戦略

- コーポレートウェルネス領域**

コーポレートウェルネス領域の成長戦略

- 企業の健康課題への取り組みをサポートするサービスを展開、今後はグループ連携を強化したウェルビーイングサービスを目指す

コーポレートウェルネス領域

SOMPOヘルスサポート

- 生活習慣病予防事業
- メンタルヘルス事業
- 健康経営コンサルティング事業

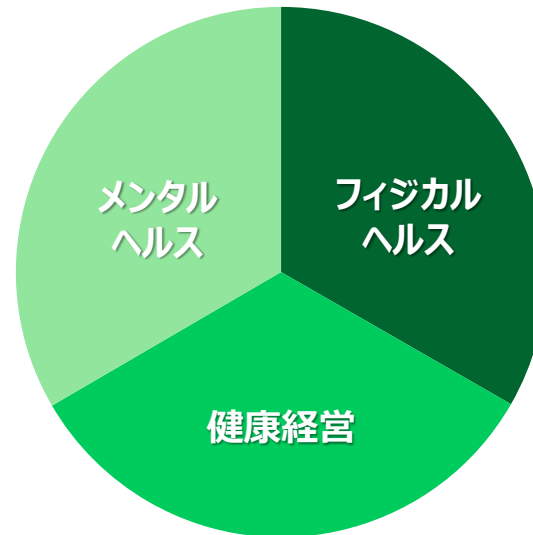


- 健康管理クラウド事業

- 健診ソリューション事業


企業の取組課題

3つの領域



企業・団体数約**5,000**社
従業員約**370万**人とのアクセス

✓ 全国健康保険組合トップシェア（約34%）

今後の取り組み

グループ連携を強化し、
SOMPOウェルビーイングサービスを展開

従業員の健康状態の維持・改善・管理をサポート

ウェルネス・コミュニケーションズ

RIZAP



（Growbaseネクスト 新バリューパック）

仕事と介護の両立支援をサポート

SOMPOウェルビーイング株式会社

仕事と介護の両立支援サービス



5. 本日のまとめ

創業

1888年

日本初の
火災保険や傷害保険を販売

保険収益^{*1}
(売上高に該当)

5.3兆円

2025年度通期予想

過去2年で
4,600億円増収

修正連結利益^{*1}

4,800億円

2025年度通期予想

過去最高益^{*1}

グローバルの従業員数

約7万人超

29の国・地域で
事業展開

時価総額

5.5兆円水準^{*2}

東証プライム市場において
50位前後に位置

株主配当

12期連続増配

2025年度予想

12年間で7.5倍

① **SOMPO P&C/SOMPO ウェルビーイング**の2つのビジネス領域を展開

② さらなる飛躍のため、規律を保った**成長投資を継続**

③ 継続的な**利益成長に連動した株主還元を実施**



SOMPO

ホールディングス

ご清聴ありがとうございました。

参考資料

会社概要



会社名	SOMPOホールディングス株式会社
創業 【持株会社発足】	1888年 【2010年4月】
本店所在地	東京都新宿区西新宿1-26-1
証券コード	8630（東証プライム市場）
主業態	保険業
保険収益 ^{*1}	5兆3,000億円
連結利益 ^{*1}	5,800億円
修正連結利益 ^{*1}	4,800億円

格付け^{*2}

強固な財務健全性を維持

2026年2月末時点

S&P A+ (安定的) 損害保険ジャパン	Moody's A1 (安定的) 損害保険ジャパン	格付投資情報センター (R&I) AA (安定的) 損害保険ジャパン SOMPOひまわり生命
日本格付研究所 (JCR) AA+ (安定的) SOMPOホールディングス 損害保険ジャパン	A.M. Best A+ (安定的) 損害保険ジャパン	

*1 2025年度期末予想、IFRSベース *2 格付け付与対象はすべて単体

株価・バリュエーション推移

- ・利益成長などにより株価は今中計の2024年度以降着実に改善、国内ピアやTOPIXを上回るパフォーマンス
- ・バリュエーション（修正PBR）は1倍を超えるまで改善、さらなる向上を目指す

トータル・シェアホルダー・リターン*1の推移

(2021年3月末=1)

— SOMPO — 国内ピア平均 — TOPIX



株価純資産倍率（PBR）の推移



*1 Bloombergデータなどを基に当社推計、数値は2025年10月末 *2 2021～2022年度は試算値、期中の連結純資産は線形補完にて算出

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

SOMPOホールディングス株式会社

I R 室

電話番号 : 03-3349-3913

Email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>